



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月3日

上場会社名 株式会社東祥 上場取引所 東 名  
コード番号 8920 URL <https://www.to-sho.net/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名） 沓名 裕一郎  
問合せ先責任者 （役職名）財務経理部課長 （氏名） 小林 徹哉 TEL 0566-79-3111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	20,951	△29.2	5,954	22.7	5,967	21.9	2,718	18.5
2025年3月期第3四半期	29,577	54.9	4,851	64.2	4,894	59.1	2,294	121.6

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 3,892百万円（20.0％） 2025年3月期第3四半期 3,244百万円（74.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	72.04	—
2025年3月期第3四半期	59.90	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	72,413	44,752	52.0
2025年3月期	72,177	42,265	50.2

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 37,688百万円 2025年3月期 36,244百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
2026年3月期	—	5.00	—		
2026年3月期（予想）				5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	27,200	△23.6	7,000	18.9	7,000	17.9	3,000	144.3	79.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2026年2月3日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	38,315,000株	2025年3月期	38,315,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,381,993株	2025年3月期	9,093株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	37,741,479株	2025年3月期3Q	38,305,907株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済動向は、実質GDP成長率の予測値で、ほぼ横ばいから微増と鈍化する傾向が継続しました。依然として円安傾向にあり、インフレ率は3%前後と高い状況が続いています。ここに、企業の賃上げ率が低迷していることから、国内消費は節約志向が継続し、これが経済成長に対する重荷となっています。海外動向では、諸外国の関税政策が継続するとともに、外交問題等でも経済の不確実性が増し、予断を許さない状況となっています。

このような経済動向の下、当社グループでは、マーケットの状況、競合の動向、顧客行動等の分析と洞察に基づき、組織能力と経営資源を最大限活用し、業績回復と企業価値向上を最優先課題ととらえ、事業活動を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は20,951百万円（前年同期比29.2%減）、営業利益5,954百万円（同22.7%増）、経常利益5,967百万円（同21.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,718百万円（同18.5%増）となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の事業別の活動状況と経営成績は次のとおりであります。

#### 【スポーツクラブ事業】

スポーツクラブ事業における当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、95店舗となりました。2025年4月に豊田店（愛知県豊田市）、2025年6月に西一之江店（東京都江戸川区）、2025年9月末で福井店（福井県福井市）、2025年10月に座間林間店（神奈川県座間市）が閉店し、経営資源の選択と集中が進みました。

当社が運営する「ホリデイスーツクラブ」では、新規会員の獲得を促進するため、入会から一定期間の月会費を通常価格より抑えた新たな会員種別を展開しております。また、一部の店舗で月会費の見直しを行い、2023年の価格改定の際に旧価格のまま据え置いておりました既存会員の会費を現行価格に統一しました。さらに、コストの上昇に対応するため、月会費の価格転嫁の他にも省エネ効率の高い設備への更新、業務プロセスの見直しによる省人化体制の構築といった、収益力強化の取り組みが費用の削減に大きく寄与しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間のスポーツクラブ事業の売上高は9,391百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

#### 【ホテル事業】

子会社であるABホテル株式会社が運営する「ABホテル」では、インバウンド需要を取り込むため海外系OTA（Online Travel Agency）への露出を強化し、一部店舗でのウェルカムドリンクの無料提供などを行い、顧客満足度の向上と宿泊稼働率の適正化に努めました。また、人件費や資源価格の高騰に対応するため、自社清掃店舗を拡大するなどコストの削減を実施するとともに、レベニューマネジメントを行い、コスト増加分を反映した販売価格の設定と、収益最大化を両立する施策を展開いたしました。

こうした取り組みの結果、前々期までに開業した既存34店舗の当第3四半期連結累計期間の平均宿泊稼働率は85.0%（前年同期比0.6ポイント減）となりました。2025年9月には、福井県初出店となる「ABホテル越前武生」を出店し、新規開業店舗を含め運営店舗は37店舗となり、客室数は4,804室となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間のホテル事業の売上高は9,518百万円（同16.5%増）となりました。

#### 【不動産事業】

当社の不動産事業では、所有する主力の賃貸マンション「A・City」で、入居者のニーズに合わせた設備の充実やプランの設定など、満室経営に向けた施策を実施しました。当第3四半期連結累計期間において、2025年6月に所有する賃貸マンションのうち1棟（80室）を売却し、所有賃貸マンション部屋数は、51棟（2,040室）となりました。また、2025年6月よりテナントビルTOSH0 BLDG豊田が営業を開始しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は2,041百万円（前年同期比83.0%減）となり、前年同期に収益用不動産の売却があった反動により大幅な減収となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ235百万円増加の72,413百万円となりました。主な要因は、繰延税金資産が293百万円、建物及び構築物が213百万円減少した一方、現金及び預金が627百万円、営業未収入金が182百万円増加したためであります。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ2,250百万円減少の27,661百万円となりました。主な要因は、長期借入金(1年内返済予定を含む)が1,154百万円、短期借入金が721百万円、店舗閉鎖損失引当金が265百万円減少したためであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,486百万円増加し44,752百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,214,983	21,842,530
売掛金	687,310	671,681
営業未収入金	143,939	326,832
商品	6,737	5,229
貯蔵品	33,391	49,203
その他	345,287	345,882
貸倒引当金	△710	△1,510
流動資産合計	22,430,939	23,239,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,285,211	56,588,970
減価償却累計額	△25,083,447	△25,600,706
建物及び構築物 (純額)	31,201,764	30,988,263
機械装置及び運搬具	2,006,234	2,007,817
減価償却累計額	△1,540,757	△1,600,585
機械装置及び運搬具 (純額)	465,477	407,232
工具、器具及び備品	1,607,366	1,655,030
減価償却累計額	△1,455,576	△1,466,489
工具、器具及び備品 (純額)	151,790	188,540
土地	11,051,308	11,218,102
リース資産	4,817,656	4,961,922
減価償却累計額	△1,967,992	△2,131,115
リース資産 (純額)	2,849,663	2,830,806
建設仮勘定	772,335	723,701
有形固定資産合計	46,492,339	46,356,646
無形固定資産	73,580	66,796
投資その他の資産		
繰延税金資産	557,881	264,028
その他	2,630,004	2,496,946
貸倒引当金	△11,760	△11,760
投資その他の資産合計	3,176,125	2,749,215
固定資産合計	49,742,046	49,172,658
繰延資産		
社債発行費	4,858	883
繰延資産合計	4,858	883
資産合計	72,177,844	72,413,392

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,557	1,213
短期借入金	721,000	—
1年内償還予定の社債	5,000,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	3,958,336	3,040,466
未払法人税等	1,213,134	1,003,743
賞与引当金	123,710	59,250
役員賞与引当金	21,180	22,470
店舗閉鎖損失引当金	265,531	—
その他	3,148,996	3,237,735
流動負債合計	14,453,444	12,364,877
固定負債		
長期借入金	8,697,729	8,460,961
リース債務	2,539,284	2,507,400
役員退職慰労引当金	877,460	894,020
退職給付に係る負債	123,682	124,294
資産除去債務	3,060,265	3,017,974
その他	160,178	291,692
固定負債合計	15,458,601	15,296,343
負債合計	29,912,045	27,661,221
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	2,295,784	2,295,784
利益剰余金	32,363,392	34,780,025
自己株式	△8,148	△977,662
株主資本合計	36,231,846	37,678,964
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	12,581	9,230
その他の包括利益累計額合計	12,581	9,230
非支配株主持分	6,021,370	7,063,976
純資産合計	42,265,798	44,752,171
負債純資産合計	72,177,844	72,413,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	29,577,082	20,951,119
売上原価	23,201,155	13,693,877
売上総利益	6,375,927	7,257,242
販売費及び一般管理費		
販売手数料	337,568	322,502
役員報酬	196,505	196,780
役員賞与引当金繰入額	14,120	22,230
役員退職慰労引当金繰入額	17,770	17,430
給料及び賞与	271,919	265,048
賞与引当金繰入額	7,440	4,160
退職給付費用	2,337	2,585
その他	676,800	471,819
販売費及び一般管理費合計	1,524,460	1,302,556
営業利益	4,851,466	5,954,686
営業外収益		
受取利息	1,784	15,562
受取配当金	2	1
受取手数料	78,909	79,316
受取賃貸料	38,681	45,075
持分法による投資利益	41,454	—
雑収入	31,565	18,829
営業外収益合計	192,397	158,786
営業外費用		
支払利息	90,874	101,524
雑損失	58,209	44,903
営業外費用合計	149,083	146,427
経常利益	4,894,780	5,967,044
特別利益		
固定資産売却益	—	43,322
資産除去債務戻入益	—	69,304
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	5,938
関係会社株式売却益	89,487	—
特別利益合計	89,487	118,564
特別損失		
固定資産除却損	3,020	1,345
投資有価証券売却損	55,098	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	13,359
その他	3,659	—
特別損失合計	61,778	14,705
税金等調整前四半期純利益	4,922,489	6,070,903
法人税、住民税及び事業税	1,499,623	1,880,079
法人税等調整額	175,099	295,357
法人税等合計	1,674,722	2,175,437
四半期純利益	3,247,766	3,895,465
非支配株主に帰属する四半期純利益	953,368	1,176,516
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,294,398	2,718,949



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,247,766	3,895,465
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△3,264	△3,351
その他の包括利益合計	△3,264	△3,351
四半期包括利益	3,244,501	3,892,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,291,133	2,715,597
非支配株主に係る四半期包括利益	953,368	1,176,516

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	9,414,835	8,147,554	9,982,752	27,545,142	—	27,545,142
その他の収益	—	23,310	2,008,630	2,031,940	—	2,031,940
外部顧客への売上高	9,414,835	8,170,864	11,991,382	29,577,082	—	29,577,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	25,335	19,656	44,992	△44,992	—
計	9,414,835	8,196,200	12,011,039	29,622,075	△44,992	29,577,082
セグメント利益	308,201	3,213,918	1,328,267	4,850,386	1,080	4,851,466

(注) 1. セグメント利益の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	スポーツクラブ 事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	9,391,240	9,495,024	927,606	19,813,871	—	19,813,871
その他の収益	—	23,310	1,113,938	1,137,248	—	1,137,248
外部顧客への売上高	9,391,240	9,518,334	2,041,544	20,951,119	—	20,951,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	16,889	23,050	39,939	△39,939	—
計	9,391,240	9,535,223	2,064,594	20,991,059	△39,939	20,951,119
セグメント利益	1,168,710	4,043,072	741,822	5,953,606	1,080	5,954,686

(注) 1. セグメント利益の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,372,900株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が969,514千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が977,662千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,946,791千円	1,682,223千円